

## 進化を続けるホテルシステム「BVSystem」シリーズ、 「第23回 UNICORN ITソリューションセミナー」開催

ホテルシステム開発を手掛ける(株)ユニコーン(本社・大阪府大阪市)は8月28日、リーガロイヤルホテル大阪(大阪府大阪市)の2階宴会場「桂の間」にて同社主催の「第23回 UNICORN ITソリューションセミナー」を開催した。

当日、同社製品の多くのユーザーを含め約100人の業界関係者が参加し、はじめに同社代表取締役の中野 恵司氏より長年のシステムの利用についての感謝の言葉と同時に「毎年東京開催の当セミナーは今回23回目の開催となりますが、大阪での開催は20年ぶりとなり皆さまとの再会を楽しみにしておりました。当セミナーはこの1年間でどれだけ製品やスタッフが成長したかを見ていただく場、業界の皆さまとの情報交換や人間交流、皆さまに対する感謝の場を主旨として開催しております」と挨拶を述べた。

第1部のセミナーでは同社ソリューション事業部の小林 竜人氏が「新製品 BVCloud」をテーマに登壇。同社が手掛け、ホテルの婚礼・宴会集シ



20年ぶりとなった大阪開催、約100人の業界関係者が一堂に会する

テムとして長年多くのホテルや専門式場に導入されている「BVManager」が昨年、「BVSales」の機能を統合したクラウド版として「BVCloud」をリリース。「BVManager」は予約情報、見積もり情報、精算、売上・売掛、手配などを担う基幹システムであり、「BVSales」は営業情報、見込み顧客、予算管理などの業務をサポートする

機能を備えている。

統合された「BVCloud」にはBIツール「データの見える化分析ツール」や、1992年創業から30年以上培ってきたノウハウが組み込まれ、端末を選ばず一つのURLからアクセスすることが可能だ。設計思想においてカスタマーごとのオペレーションや文化に寄り添う姿勢であるためローカライズでの提



(株)ユニコーン  
代表取締役  
中野 恵司氏



(株)ユニコーン  
ソリューション事業部  
小林 竜人氏



(株)ユニコーン  
ソリューション事業部 統括 PM  
楠原 卓磨氏



スイスホテル南海大阪  
セールス&マーケティング部 営業部長  
大和 操氏



(株)ロイヤルホテル  
ITシステム部 部長兼 DX 推進室 室長  
岡山 雅保氏



リーガロイヤルホテル  
宴会部 人員管理センター 課長  
川崎 良治氏



(株)アビリティトレーニング  
代表取締役  
木下 晴弘氏



(株)ロイヤルホテル 常務執行役員/  
リーガロイヤルホテル 総支配人  
中川 智子氏

供も可能とし、講演ではバージョンアップをし続ける同製品の主要機能について解説した。

また、ソリューション事業部 統括PMの楠原 卓磨氏により、同社が手掛ける「BVSystem」シリーズの各製品の紹介や、それぞれの開発ロードマップを発表。「BVCloud」においては今後、UIや分析機能のブラッシュアップを手掛けていく方針である。

導入事例紹介では「BVManager」および「BVSales」から「BVCloud」への移行事例として、スイスホテル南海大阪 セールス&マーケティング部 営業部長の大和 操氏が登壇。移行に伴いホテル側で専門のプロジェクトチームを組み、それまでスタッフが「BVManager」に慣れ親しんでいたこともあったため、操作性などユニコーン社と綿密な打ち合わせを経て「BVCloud」の切り替えを進めていった。

そしてクラウド化したことで出張中や在宅ワークでも活用可能となったことや、「BVManager」や「BVSales」で個別管理していた案件・営業情報を一つのシステムで管理できるようになったことで業務効率が向上。一例として、導入前はプランナーが手作業で調理部門へ渡していた料理伝票が、システムの活用で補えるようになったことで確認作業の負担軽減やペーパーレス化につながるなど、さまざまな効果を利点

として実感したという。

その後、(株)ロイヤルホテル ITシステム部 部長兼 DX 推進室 室長の岡山 雅保氏より、「BVManager」を中心に、各種システムとの情報連携を強化させたホテルにおける DX 推進の取り組みの発表があった。

同社は12年に営業支援システム「BVSales」を先行導入し、18年には婚礼宴会総合支援システム「BVManager」「BVDraft」の導入を機に業務効率化委員会を立ち上げ DX 推進に取り組むこととなった。ユニコーン社がホテル側のニーズに寄り添う企業であることから、両社でさまざまな部門に関連した共同開発をスタートした。WEB テナント機能拡張、ボトル管理システムを手掛けた後、コロナ禍(20~22年)には新 BVAssist、調理システム、購買システム、人員配置システムの導入等を実施した。23年には DX 推進室を発足しホテル全体として、「情報の共有と運営の効率化」を最重要項目として取り組んでいる。

続いて同社が運営するリーガロイヤルホテル 宴会部 人員管理センター 課長の川崎 良治氏より「人員配置システム」の開発経緯と導入効果について発表。同社が1日平均50名のサービス人員/40カ所の配置場所をコントロールする業務の特性があり、キャンセルや変更作業への対応に膨大な時間がかかっていたが、業務に

精通していなくても操作できる機能性を備えたシステムに置き換わり大幅な労務削減につながった。また、パート・アルバイトとの情報共有や配膳会社への受発注だけでなく、サービスボランティアへの依頼管理までを手掛けていく予定である。

基調講演は(株)アビリティトレーニング 代表取締役の木下 晴弘氏が「最高の職場でより豊かな人生を送るためにおすすめしたい5つの捉え方」を題に講演。自他ともにどのように物事を捉えられるとモチベーションを高く維持できるか、そして幸福に至れるか、同氏は五つの側面から提言を発し受講者の感心を集めた。

セミナー講演が終わった後は第2部として28階宴会場「クラウンルーム」にて懇親会が行なわれ、(株)ロイヤルホテル 常務執行役員およびリーガロイヤルホテル 総支配人の中川 智子氏が乾杯の音頭をとり、参加者は盛んに情報交換を行なった。

取材・本誌：白井 英裕

